

平成26年6月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
7	6.2～6.9	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Heterosigma akashiwo</i>	6月2日、左記の海域で <i>Heterosigma akashiwo</i> の赤潮が確認された。さらに、6月9日の調査では堺市沿岸、および阪南市沿岸に存在していた。その後、6月16日の調査ではこの赤潮は消滅していた。	200km ²		1.28×10 ⁴ cells/ml	なし
8	6.9	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Eutreptiella</i> sp.	6月9日、左記の海域で <i>Eutreptiella</i> sp.の赤潮が確認された。その後、6月16日の調査ではこの赤潮は消滅していた。	200km ²		9.78×10 ³ cells/ml	なし
9	6.16～	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Skeletonema</i> spp.	6月16日、左記の海域で <i>Skeletonema</i> spp.の赤潮が確認された。この赤潮は6月23日の調査では範囲を拡大し、神戸市から泉大津市沿岸域に存在していた。その後、6月30日の調査では再び西宮市から堺市にかけての沿岸域で確認された。	320km ²		7.10×10 ⁴ cells/ml	なし

※5月27日に西宮市から堺市にかけての沿岸域で確認された赤潮（No.6）は6月2日の調査では消滅していた。